

ご存じですか? 岡山県独自の米·野菜・果物

全国に先駆けて昭和63年から 独自の基準で認証

おかやま有機無農薬農産物

おかやま有機無農薬農産物は、 生き物や環境を大切にする栽培方法で生産されています。

化学肥料

・農薬の使用量が少なくなる

作付面積 **58**ha

令和6年3月末

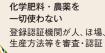


おかやま 有機無農薬農産物とは

有機JAS規格に加えて、更に厳しい化学 肥料や農薬(天敵を除く)を一切使わない、 "岡山県独自の基準"を満たした栽培方法で 生産された農産物です



おかやま有機無農薬農産物



+づくりを基本に



有機農産物

化学肥料、農薬の一部が使用可能 登録認証機関が人、ほ場、 生産方法等を審査・認証









たい肥による土づくりを基本とし、多年生の植物から収穫される農産物は、最初の収穫前3年以上、それ以外の農産物は、は種又は植付前2年以上、禁止された化学肥料や農薬を使用しないほ場で生産するなど、環境への負荷を低減した持続可能な生産方式の基準です。

岡山県内を中心に、スーパーや直売所、レストラン等で販売(提供)しています。

▼お問合せ、詳しい内容は、下記の岡山県農産課HPをご覧ください。▼

岡山県農林水産部農産課安全農業推進班

TEL: 086-226-7422 nosan@pref.okayama.lg.jp



-**般社団法人岡山県農業開発研究所**(登録認証機関)

TEL: 086-957-2000





晴れの国おかやまが誇る おかやま有機無農薬農産物

岡山県は、土づくりを基本に化学肥料、農薬を一切使わない 独自基準の他にはない農産物生産を推進しています!



自然の生態系を大切にする おかやま有機無農薬農産物

岡山県では、化学肥料・化学合成農薬に依存しないで、 有機物を中心とする土づくりを基本に、自然の生態系を 重視した有機農業を推進するために、全国に先駆けて、 昭和63年度に岡山県有機無農薬農業推進要領を制定 し、有機無農薬農産物の認証制度をスタートしました。 おかやま有機無農薬農産物は、有機JAS 規格を満た した上で、更に厳しい化学肥料や農薬を一切使わない 独自の規格を設け、岡山県が認証した農産物です。

区分	おかやま有機無農薬農産物	有機 JAS 農産物
肥料・ 農薬	化学肥料、農薬(天敵を除く※)は、一切使用しない。また、使用できる資材は、有機質由来の資材のみ。例)堆肥、菜種油かす、魚かす、米ぬか、骨粉、かき殻など※天敵とは害虫を食べてくれる昆虫のことです。	化学肥料、農薬は、原則使用しない。やむを得ない場合は、一部の化学肥料、農薬を使用できる。例)肥料:消石灰、硫黄、ようりん、微量要素など農薬:除虫菊乳剤、マシン油、銅水和剤など
認証機関	(一社)岡山県農業開発研究所	(一社) 岡山県農業開発研究所、 岡山県を認証地域としている県外 の登録認証機関
認証マーク	□山県農業開発研究所 認証番号 生産○○○号	以内ち 岡山県農業開発研究所 認証番号 生産○○○号

有機 JAS 規格に基づき、農林水産省で登録された認証機関によって、検査・認証を受けた食品だけに、 有機 JAS マークの貼付けと、「有機」、「オーガニック」などの表示をすることができます。